

空手

# NETWORK

カラテ・ネットワーク

2013  
最終号

No.19

発行/山形県空手道連盟  
制作/山形県空手道連盟普及部

一昨年に開催された第6回樹氷杯大会（平成23年2月27日開催）が終わって12日後。突然、襲ってきた東日本大震災と大津波、東京電力福島第一原発事故により多くの方が無念の内に落命され、また貴重な財産や働き憩う場を奪われました。犠牲

者のご冥福を心からお祈りしながら、この大会に出場されている団体の多くも被災され、その心情を慮り、昨年は本大会を中止いたしました。

この度、小・中学生の組手競技力向上という課題を重視して、第7回大会の案内を差し上げたところ、県内外から前大会を上回る7県、55団体、494選手、団体戦には104チームの参加という過去最多数の参加となりました。あいにく大会前夜より天候がくずれ、激しい吹雪をともなう大雪に見舞われましたが会場内は、終始、熱気あふれる高レベルな競技が展開されました。

元気いっぱいの笑顔が返ってきた！  
過去最多となる494名の選手が熱戦を繰り広げました。

# 第7回 樹氷杯ジュニア空手道選手権大会 開催

■日時／平成25年2月24日  
■会場／山形市スポーツセンター

## 県選手の成績

◆ 小3男子個人組手 優勝 村井聰明	◆ 中1女子個人組手 優勝 高瀬 優
◆ 小3女子個人組手 第2位 石山太郎	◆ 中1男子個人組手 第3位 齋藤沙希
◆ 小4男子個人組手 第5位 遠田高樹	◆ 小2女子個人組手 第5位 齋藤茉莉
◆ 小4女子個人組手 第5位 和鶯会 酒出乃唯	◆ 中2男子個人組手 第5位 鳥賀菜花
◆ 小5男子個人組手 第5位 菅原大輔	◆ 小2男子個人組手 第5位 佐藤錦華
◆ 小5女子個人組手 第5位 鈴木海里	◆ 中3男子個人組手 第5位 佐藤萌花
◆ 小6男子個人組手 第5位 牧野流果	◆ 小3女子個人組手 第5位 尾浦空手道スポ
◆ 小6女子個人組手 第5位 村井慶太郎	◆ 中4男子個人組手 第5位 武田紗耶
◆ 中1男子個人組手 第2位 高橋魁音	◆ 小4男子個人組手 第2位 阿部拓美
◆ 中1女子個人組手 第2位 小林彩乃	◆ 小4女子個人組手 第3位 武田祐汰
◆ 中1男子個人組手 第3位 佐藤穂果	◆ 中5男子個人組手 第5位 大滝佳歩
◆ 中1女子個人組手 第3位 崇武館新庄支部	◆ 中6男子個人組手 第5位 武田紗耶
◆ 中1男子個人組手 第5位 本間颯人	◆ 小1男子個人組手 第2位 阿部拓美
◆ 少年団（尾浦空手道スポーツ少年団） 第5位	◆ 小1女子個人組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 小1女子個人組手 第3位 武田紗耶
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 小2男子個人組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 小2女子個人組手 第3位 武田紗耶
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 小3男子個人組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 小3女子個人組手 第3位 武田紗耶
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 小4男子個人組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 小4女子個人組手 第3位 武田紗耶
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 小5男子個人組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 小5女子個人組手 第3位 武田紗耶
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 小6男子個人組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 小6女子個人組手 第3位 武田紗耶
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中1男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中1・2男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中1・2女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中3男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中3女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中4男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中4女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中5男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中5女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中6男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中6女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中7男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中7女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中8男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中8女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中9男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中9女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中10男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中10女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中11男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中11女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中12男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中12女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中13男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中13女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中14男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中14女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中15男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中15女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中16男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中16女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中17男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中17女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中18男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中18女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中19男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中19女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中20男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中20女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中21男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中21女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中22男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中22女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中23男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中23女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中24男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中24女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中25男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中25女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中26男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中26女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中27男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中27女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中28男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中28女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中29男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中29女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中30男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中30女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中31男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中31女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中32男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中32女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中33男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中33女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中34男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中34女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中35男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中35女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中36男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中36女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中37男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中37女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中38男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中38女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中39男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中39女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中40男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中40女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中41男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中41女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中42男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中42女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中43男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中43女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中44男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中44女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中45男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中45女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中46男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中46女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中47男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中47女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中48男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中48女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中49男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中49女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中50男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中50女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中51男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中51女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中52男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中52女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中53男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中53女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中54男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中54女子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1男子個人組手 第2位	◆ 中55男子団体組手 第3位 武田祐汰
◆ 小1女子個人組手 第3位	◆ 中55女子団体組手 第3位 武田祐汰

# 山形県空手道連盟総会

とき／平成25年2月3日(日) ところ／山形県スポーツ会館

平成24年度、山形県空手道連盟総会が開催。前年度事業報告ならびに予算審議。本年度の専門部事業計画、大会運営、予算などについて活発な審議が行われました。



本日の資料に全日本空手道連盟より「指導者の責任ある行動と自覚について」題した通知が添付されていますが、今、武道界やスポーツ界で体罰や不祥事が色々発生している事を私は真摯に受け止めなければなりません。

さて、昨年11月14日に開催しましたべにばな国体20周年の記念式典について、

今年は第40回の東北総体が山形で開催されます。大震災後、今までには形競技のみと制限されています。皆さんのが協力をよろしくお願いします。

先日、事務局会議を開催。過去7年間の県連盟の財政を確認したところ、大変、難儀をしながら運営していることを初めて理解しました。また、県連盟の有資格者の方が5年後には多数、定年を迎える方が少なくなるという現実もあります。県連盟の年齢構成を念頭におきながら次世代の指導者、人材育成のためにも精一杯努力していかなければなりません。

任ある行動と自覚を持って指導にあたり、信頼関係を築き、空手を継続できる環境づくりが必要です。

今年4月から新ルールになりました。東北高校大会では2位が二種目。3位が四種目。東北総体は形のみの試合でしたが、少年女子の今野桃選手が一位になり、国体に東北地区代表として出場しました。全小大会、全中大会、国体、全日本大会についてはそれぞれ健闘しましたが、残念ながら入賞者はいませんでした。2012マスターーズでは、原田秀明選手が男子組手5位と2種目入賞を果たしました。



昨年になりますが二年後には、県連発足50周年を迎えます。皆さまからのご意見、ご提案を伺いながら進めて参ります。

**飛鳥宗一郎会長**  
公益財団法人  
全日本空手道連盟  
東北地区協議会  
議長に就任。

仙台市で2月に開催された（公財）全日本空手道連盟東北地区協議会の定例幹事会において飛鳥会長が議長に就任されました。6年間の間をおいて二回目の就任となりましたが、これは全国的にも異例のこと。これからも空手界の成長発展のため、ご尽力されることを祈念いたします。



山形県空手道連盟会長 飛鳥宗一郎  
べにばな国体20周年の記念式典が大成功に終わりました。歩みを振り返りながら今後の活動に活かし



山形県空手道連盟理事長・本部長  
素質ある選手を発掘し強化練習や大会に積極的に参加させよう。

安達剛  
山形県空手道連盟理事長・本部長



# 組手競技、新ルールに改訂



山形県空手道連盟  
競技本部長  
**遠藤 隆夫**

平成25年度より全日本空手道連盟の組手競技規定が大幅に改正されることになりました。実施に伴い山形県空手道連盟としても、ルール改正に対応した試合を円滑に運営するために、所属する全国・地区・県公認審判員が審判講習会を幾度となく重ね、鋭意努力をしています。このコーナーでは、試合を観戦する方が少しでも新ルールを解できるように主な改正点を説明いたします。

今回の改正の大きな柱は、

1. 主審の独断で決定される得点技や違反行為を廃止
2. 誇張や演技による罰則を厳しくした
3. 有効技ではなくウォーニングで勝敗が決するのを廃止

◎主審は得点を与える権限を限がなくなり、副審4人制を採用

1 多数決を明確にするため副審4人制を採用。各副審はコート安全域の4隅に座る。

空手道本来の姿にしたという点です。

2 主審の得点を与える権限を無くする。得点と罰則を与えるには最低副審2名の同意が必要。

3 個人戦では、本戦での引き分けはない。同点の場合は主審を含めた5人で「判定」を取る。団体戦では、従来通り本戦での引き分けはある。

◎罰則のウォーニングとペナルティの区別

1 罰則であるウォーニングとペナルティを区別した。  
2 ウォーニングには、3つのレベル（忠告・警告・反則注意）がある。ウォーニングは競技者の競技規定違反を明確に知らせ正すものである。但し、相手に得点を与えない。

3 ペナルティには2つの区分（反則及び失格）がある。ペナルティは競技者の競技規定違反に対して課せられ、その競技の負け（反則）、またはその大会全体の出場停止（失格）がある。

4 カテゴリー1（C1）と力量がなくなり、副審4人制を採用。各副審はコート安全域の4隅に座る。

5 10秒以下のC2は、C2の警告があるなしに係わらず、違反者には反則注意を課す。2の罰則を課す。



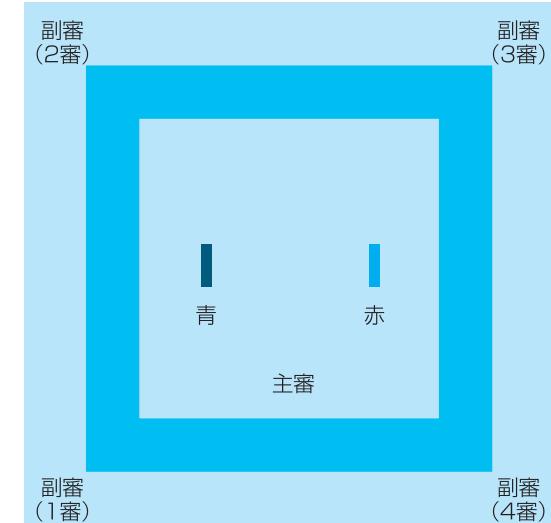
◎得点も罰則も、副審の「多数決の原理」及び「低い方の原理」でジャッジする

1 2つ（赤または青）以上の旗表示がなければ得点及び罰則を与えることはできない。但し、主審一人が違反ありと判断したが副審4人が旗表示C1、C2がない場合、主審は違反の補助動作を行なう。

2 主審はC1、C2の違反について、副審に同意を求めることができるが、主審はC1、C2の違反について、副審に同意を求めることができない。但し、主審一人が違反2人以上の同意があった場合は違反を宣告することができる。

◎有効な連続技の場合は最も高い得点技に得点を与える

が変えなければ「忠告」を取らなければならない。



※多数決を明確にするため副審4人制を採用。



# 空手あれこれ談話（十五）

山形県空手道連盟会長 飛鳥 宗一郎

## 「べにばな国体」の意義（七）

昨年10月をもって「べにばな国体」が終わって20年、事後

の歳月の流れは早かった。11月14日に標題の祝賀会を開

催し、県連盟所属団体の人た

ちや当時の選手など68名が集

い、改めて「べにばな国体」の

もたらした意義と価値を振り

返ることできた。

この会で私は「べにばな国

体」を語る時間を持ったが、

「山形県競技力向上対策本部」

が総合優勝記念誌『21世紀へ

の躍動』を翌年1月に発行し

たとき空手道競技部門を私が

書いたので、その8頁を資料

として使用した。

祝賀会は、挨拶や祝辞の後、

当時の監督や選手団の紹介と

進んで乾杯となつたが、ビデ

オ上映では若かった20年前の

姿に恥ずかしさも交じつて

和やかな雰囲気が会場を満た

していた。宴も酣となり、チー

ブルスピーチは壇上から。タ

イムオーバーを告げられる元

選手もいて笑い声に包まれて

退場する。



↑左から、丸山・瀬野・飛鳥・斎藤・横田の各選手と安達男子監督

當時の監督や選手団の紹介と並んで乾杯となつたが、ビデオ上映では若かった20年前の姿に恥ずかしさも交じつて和やかな雰囲気が会場を満たしていた。宴も酣となり、チーブルスピーチは壇上から。タイミングオーバーを告げられる元選手もいて笑い声に包まれて退場する。

**ア** このネットワークにシリーズで書いてきたように、種々優勝や競技運営の成功だけではなく、組織力と人的能力を高め、今後の活動に繋ぐのが主要目標の一つかつた。

**イ** 総力を挙げて取り組んだ結果が風化してしまっては困ると危惧し、この経験を今後の運営に活かしたかった。

**ウ** 本県の三順日開催(次の開催を担当)があるとすれば、丁度この辺りが中間の折り返し点になるような気がする。世代交代があつても、記憶を繋ぐ必要があつる。



↑20年の節目に多くの関係者が集まつた



## 「取材レポート」

**【道場紹介】拳和会館山形村山支部  
結果だけではなく努力した過程、やり遂げ、  
継続する事の意味を伝えたい。**

県連の中でも世代交代が進み、若い指導者が増えってきた。緑川代表もその一人。

出身は福島県。小・中・高と道場で稽古に励み、大学では、東京農業大学空手道部に所属し卒業後は縁あって山形に就職。道場を設立してすでに12年が経過。

高校時代は陸上部に所属しキャプテンとして活動。その経験を稽古にも取り入れて武道だけでなくスポーツ活動としての基本姿勢を大切にしている。



団旗に掲げられた言葉は「鍛錬」。その思いを表すよう武道館には「千鍛万鍊」の文字が。千日(の)訓練をもつて「鍛」といい、万日(の)訓練をもつて「錬」という。この言葉には、結果だけを求めるのではなくそれまでの努力した過程とやり遂げ、継続する事に意味があるといふ指導方針が込められている。

**A 指導する上で心がけていることは?**



手を通してスポーツの楽しさを感じられるよう練習内容を工夫しています。スポーツには、競技性と遊戯性の両面があり、

試合形式をどうなくとも、何かしら競い合う場面があれば十分に楽しめます。

**○子供たちに伝えたいこと**

差はあるが少しでも自信を持たせ、考えて克己心を培わせるように指導しています。

は、基礎体力と柔軟性。また稽古時に突然、形の一人演武を指名。本人は慌てて間違えたりしますが、緊張感を持たせることで平常化で体へ負荷を掛け成長期の体を刺激します。

会前は試合制中心の練習、冬期間は下半身強化で体へ負荷を掛け成長期の体を刺激します。

また稽古時に突然、形の一人演武を指名。本人は慌てて間違えたりしますが、緊張感を持たせることで平常化で体へ負荷を掛け成長期の体を刺激します。



インタビューの終わりに緑川代表の夢を聞いてみました。

空手道競技がオリンピック正式種目になり、道場生の中から選手を輩出できるような選手育成をしていくことが大きな目標とのことです。これから活躍に大いに期待しています。



**A 練習メニューの一のこだわりは?**

代表：緑川寿幸  
道場生：20名  
指導者：3名  
練習日：火・木・日

練習場：橋岡中学校武道場

# 平成24年度 公認段位 合格者

## 少年の部



佐藤	一成	宮川	晃
伊藤	希恵	奥山陽世里	酒田南高校
小野	辰司	新関	天童高校
島津	禎久	敬裕	天童高校
伊藤	翔治	天童高校	天童高校
鈴木	智	東海大山形	東海大山形
小関真太郎		山形工業高	山形工業高
佐藤		山形工業高	山形工業高
大輔			

The map shows the outline of Shizuoka Prefecture in light blue. Overlaid on the map are the names of the four schools, each associated with a specific location:

- 後藤 勇宗: Located in the northern part of the prefecture.
- 木村 洋稀: Located in the central part of the prefecture.
- 鈴木 嶽太: Located in the southern part of the prefecture.
- 榮 ちづる: Located in the eastern part of the prefecture.

Below the map, the names of the four main characters are listed, each paired with their respective school:

- 遠田 ゆかり: Associated with 鈴木 嶽太 (Bell木) at 東海大山形高校 (Tōkai Daishan形 High School).
- 『秋季』: Associated with 榎木 洋稀 (Kashiwagi Nagisa) at 東海大山形高校 (Tōkai Daishan形 High School).
- 『秋季』: Associated with 榎木 洋稀 (Kashiwagi Nagisa) at 崇武館本部 (Sōfukkan Honbu).
- 和鷺会: Associated with 榎木 洋稀 (Kashiwagi Nagisa) at 酒田南高校 (Sakurada-nan High School).

高校・一般の部

式段	丸岡	河野	星川	阿崎	木田
	秀光	美波	南	賢史	鶴之助
		酒田南高校		崇武館新庄	義之助
		尾浦空手道			義之助
	至道館				

## 高校・一般の部

石田	竜聖
佐藤	崇武館新庄
渡部	崇武館新庄
早坂	玲惟
安部	崇武館新庄
文弥	崇武館新庄
魁人	崇武館新庄
細矢	崇武館新庄

長谷川 透 莊空館  
渡部 和稀 莊空館  
星川 松田 紳矢 崇武館新庄  
阿崎 賢史 崇武館新庄  
南 酒田南高校

荒磯  
佐藤のどか  
緑川 凌  
沼沢ひりか  
拳和会館村山  
余目空友会  
佐藤  
佐藤  
糸紗  
尾浦空手道  
片倉  
後藤 大和  
北向 航大  
菜結  
國際松濤館

横田 駿介  
東海大山形高校  
春季

安達祐太朗	山形工業高校
清野夢瑳志	山形工業高校
高橋 祐也	山形工業高校
武田 現	山形工業高校
大泉 泰士	山形工業高校
齋藤 嘉美	崇武館新庄
崇武館本部	崇武館新庄



日本スポーツマスターズ2012 空手道競技会  
**男子形3部 第五位・男子組手5部 第三位**  
**原田秀明選手（崇武館天童）二種目入賞！**

昨年10月19日から  
知県青少年体育館で開催された日本スポーツマスターーズで原田秀明選手が形、組手の二種目で念願の入賞を果たしました。生涯現役を続け稽古に励む選手にとって大きな励みにな

遠田めぐみ選手  
◎男子組手1部 第五位  
中村和道選手

他に二名の選手が入賞。



↑舟越・本間・遠田・菊池・原田・梅津の参加選手

日本スパンコツマスターズ11年連続出場の梅津孝夫選手に伺いました。

## 県連事務局の紅一点 大場朗子がインタビュー――



特に止められたということはありません。マスターーズ会場での観戦・応援があります。

●マスターーズに出場可能な成年選手と先生方に一言

大学生入学時に見た演武をきっかけに始めて54年です。細く長く続けてきました。

●練習量はどのくらい?  
た。今は子供も増え  
て楽しいものになつ  
ていると感じます。  
稽古の雰囲気も変わ  
つてきました。

- 組手に出席ですが、これまでの大会成績はどう思われるか？生涯スポーツとしてのことを考えて、出場は？
- ご家族に止められたりしていません。

さまでま不安はあります  
が、今年の北九州大会も  
出場を予定しています。  
体が動けば、あと数回は  
出場できるでしようか。  
それに、何もしないと体  
が鈍るので、生涯スポーツ  
として細く長く続けて  
いきたいと思っています。

# 平成25年度 山形県空手道連盟 事業・行事計画

※日程、会場等は変更になる場合があります。要項やHPを事前に確認してください。

日 程	事 業・行 事	会 場
4 / 6 (金) ～ 7 (土)	平成25年度 強化選手選考会	日本空手道会館
4 / 13 (土) ～ 14 (日)	平成25年度 全国組手審判員講習会・審査会	日本空手道会館
4 / 20 (土) ～ 21 (日)	平成25年度 全国組手審判員講習会・審査会	大阪府立体育会館
4 / 21 (日)	山形県審判員協議会総会/講習会・審査会	山形市総合スポーツセンター
5 / 未定	第30回 火の国旗全国高校優勝大会	未定
5 / 6 (月)	第13回 全日本少年少女選手権大会 県予選会	山形県総合運動公園
	第21回 全国中学生選手権大会 県予選会	サブアーナ
5 / 11 (土)	村山地区高校総体空手道競技	東海大学山形高校
	飽海地区高校総体空手道競技	天真学園高校
5 / 12 (日)	第15回 東北中学生選手権大会	仙台市宮城野体育館
5 / 19 (日)	第8回 東北学生選手権大会（個人）	宮城県武道館
	第34回 山形市選手権大会	山形市総合スポーツセンター
5 / 26 (日)	第42回 県社会人選手権大会	山形県武道館剣道場
	県公認段位（初～三段）審査会	山形県武道館剣道場
	第49回 東日本学生選手権大会	愛知県体育館
6 / 1 (土)	第3回 理事会・第2回常任委員会・第2回定期評議員会	日本空手道会館
6 / 9 (日)	山形県高校総体空手道競技	山形市総合スポーツセンター
6 / 16 (日)	ジュニア指定選手強化①	山形市総合スポーツセンター
	審判員レベルアップ講習会	（予定）
6 / 23 (日)	東北大学体育大会空手道競技	仙台市
6 / 28 (金) ～ 30 (日)	第35回 東北高校選手権大会	山形県総合運動公園総合
		体育館
6 / 30 (日)	第57回 全日本学生選手権大会・東西対抗戦	日本武道館
7 / 7 (日)	第30回 山形県ジュニア選手権大会	山形市総合スポーツセンター
7 / 14 (日)	第68回 国体・第40回東北総体山形県予選会	山形県総合運動公園サブアーナ
7 / 28 (日)	東北総体強化練習会	天童高校
8 / 3 (土)	第33回 全日本少年少女武道（空手道）錬成大会	日本武道館
8 / 6 (火) ～ 9 (金)	第40回 全国高校総体（イターバル）空手道競技	長崎県/佐世保市体育文化会館
8 / 10 (土) ～ 11 (日)	第13回 全日本少年少女選手権大会	東京武道館
8 / 16 (金) ～ 18 (日)	第21回 全国中学生選手権大会	長野市若里多目的スポーツ
		アーナ（ビックハット）
8 / 18 (日)	強化練習会	山形県武道館（組手）
		天童高校（形）
8 / 23 (金) ～ 25 (日)	第3回 全国指導者研修会	日本空手道会館

日 稲	事 業・行 事	会 場
8 / 24 (土) ～ 25 (日)	第40回 東北総体空手道競技会 (形・東北ブロック予選)	山形市総合スポーツセンターアー第2体育館
9 / 1 (日)	国体 成年・高校選手強化練習会	山形県武道館
9 / 8 (日)	公認コーチ・上級コーチ更新義務講習会	日本空手道会館
	国体 成年・高校選手強化練習会	山形県武道館
9 / 14 (土) ～ 16 (月)	日本スポーツマスターズ2013空手道競技会	北九州市/若松体育館
	9 / 14 (土) 村山地区高校総体秋季大会（新人戦） 飽海地区高校総体秋季大会（新人戦）	天童高校体育館 天童学園高校
9 / 15 (日)	第46回 山形県空手道選手権大会	鶴岡市朝陽武道館
9 / 22 (日)	東北地区地域スポーツ指導者講習会	仙台市武道館
	国体 成年・高校選手強化練習会	山形県武道館
9 / 29 (日) ～10/1(火)	第69回 国民体育大会空手道競技会	東京都・日野市民の森 ふれあいホール
	10 / 6 (日) 第21回 山形県少年少女スポーツ交流大会 第12回 東北大学選手権大会・新人戦・団体戦	天童高校体育館 宮城県武道館
11 / 3 (日)	第29回 山形県高校新人大会	山形県総合運動公園サブアーナ
11 / 10 (日)	第21回 山形県ジュニア選抜空手道選手権大会	米沢市営体育館
	全中選抜県予選会	
11 / 17 (日)	第57回 全日本大学選手権大会	日本武道館
	第31回 全日本実業団選手権大会	日本武道館
11 / 24 (日)	全日本参加選手&成年・高校選手強化練習会	天童高校
12 / 1 (日)	県審判講習会・公認段位（初～三段）審査会	山形県総合運動公園剣道場
12 / 未定	全日本参加選手&成年・高校選手強化練習会	山形県武道館
12 / 7 (土)	第41回 全日本選手権大会（団体戦）	東京武道館
12 / 8 (日)	第41回 全日本選手権大会（個人戦）	日本武道館
12 / 25 (水) ～ 27 (金)	第21回 河北杯全国高校選手権大会	仙台市宮城野体育館

## 平成26年

1 / 未定	第27回 桃太郎杯全国高校錬成大会	未定
1 / 24 (金) ～ 26 (日)	第27回 東北高校選抜大会	秋田県立武道館
2 / 2 (日)	平成26年度 山形県空手道連盟 定例総会	山形県スポーツ会館
2 / 9 (日)	ジュニア指定選手強化	未定
2 / 16 (日)	ジュニア指定選手強化	未定
2 / 22 (土)	全空連・東北地区協議会 定例幹事会	仙台市
2 / 23 (日)	全空連・東北地区協議会 技術講習会	仙台市武道館
2 / 23 (日)	第8回 樹氷杯ジュニア選手権大会	山形市総合スポーツセンター

山形県空手道連盟 公式ホームページ更新中！

<http://yamagataken-karatedo.jp/>

大会要項・結果など県連の最新情報を伝えします。

山形県空手道連盟

検索